

令和7年度 公社等経営評価シート
(対象期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

概要	名称	社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会		所在地	宮崎市原町2番22号	
	電話番号	0985-22-3145		ホームページ	https://www.mkensha.or.jp/	
	設立年月日	昭和27年6月7日	代表者	会長 町川 安久	県所管部・課	福祉保健部 福祉保健課
	総出資額	194 千円	県出資額	0 千円	県出資比率	0.0%
	設立目的					
	特記事項	出資金とは別に、ボランティア基金及び佐藤棟良福祉基金の令和6年度末残高（県出捐金）がある。 ①ボランティア基金 760,964千円（全て県の出捐金） ②佐藤棟良福祉基金 227,059千円（うち、県の出捐金 215,109千円）				

内容		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
①公社等のあり方見直し	経営基盤の安定・強化	第5次活動推進計画(2019～2023年度)の5本の基本目標と16本の推進項目の実施に努めた。	第6次活動推進計画(2024年度～2028年度)の6本の基本目標と15本の推進項目の実施に努めた。	第6次活動推進計画(2024年度～2028年度)に基づき実施。	
②公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	理事会・評議員会等を適切に開催するとともに、法律、税務、労務の専門家や会計監査人の参画を得て法令順守等に努めた。	理事会・評議員会等を適切に開催するとともに、法律、税務、労務の専門家や会計監査人の参画を得て法令順守等に努めた。	第6次活動推進計画(2024年度～2028年度)に基づき実施。	
	財務改善	・自主財源確保への取組 ・事務費等経費の削減	公益性の高い事業実施のために必要な財源(県補助金・受託金)の確保に努めた。また、自主財源の確保に向け事業収入(広告料収入等)や収益事業(書籍販売等)等に努めた。	第6次活動推進計画(2024年度～2028年度)に基づき実施。	
	組織等適正化	・人材育成、研修機会の確保	目標管理制度、職員研修・資格取得支援等による効果的・効率的な人材育成に努めた。	目標管理制度、職員研修・資格取得支援等による効果的・効率的な人材育成に努めた。	第6次活動推進計画(2024年度～2028年度)に基づき実施。
③県と公社等の関係見直し	人的支援見直し	・県派遣職員の配置等の検討	前年度と同数で配置。	前年度と同数で配置。	前年度と同数で配置。
	財政支出見直し	・補助、委託事業の見直し	第5次活動推進計画を推進する中で検討を進めた。	第6次活動推進計画を推進する中で検討を進めた。	第6次活動推進計画(2024年度～2028年度)に基づき実施。
④情報公開推進	ホームページ等での情報公開推進	第5次活動推進計画に基づき、即時性の向上や掲載情報の充実に努めた。	第6次活動推進計画に基づき、即時性の向上や掲載情報の充実に努めた。	第6次活動推進計画(2024年度～2028年度)に基づき実施。	

	(人)	令和6年度				令和7年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	16	1	1	14	16	1	1	14
	常勤	1	0	1	0	1	0	1	0
	非常勤	15	1	0	14	15	1	0	14
	職員数	30	1	4	25	28	1	4	23

の状況	財政支出等	(千円)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(千円)	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		県委託料	123,178	123,795	122,830	県借入金残高	0	0	0
県補助金	234,588	211,014	235,123	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0		
県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	6,254	6,007	6,075		
その他の県からの支援等									

主な県財政支出の内容	事業名	事業内容	令和6年度	令和7年度	種別
			決算額(千円)	予算額(千円)	
①	日常生活自立支援事業	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行う。	60,468	58,537	補助金
②	社会福祉研修センター事業	県内の社会福祉事業従事者や福祉施設職員を対象に、社会福祉事業に係る研修等を実施し、関係者の専門性の向上等に資する。	38,036	38,036	委託料
③	福祉活動指導員等設置補助	福祉活動指導員・事務職員を8名配置し、県内の民間社会福祉活動を推進指導する事業の進行及び事務の適正化を図る。	36,997	39,699	補助金
④	福祉人材センター事業	福祉・介護サービスの従事者、従事しようとしている方への就業援助等の人材の確保・定着を図る各事業及びセンターの運営支援を行う。	35,910	35,910	委託料
⑤	元気に活躍明るい長寿社会づくり支援事業	高齢者の心身の状況に応じた健康・生きがいづくりを支援するとともに、高齢者の多様な活躍の場づくりを進める。	35,978	38,665	補助金

実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ① 多様な主体の参加と協働によるまちづくりの推進 ② 市町村社協、民生委員・児童委員、社会福祉法人・福祉施設等の支援と組織強化 ③ 生活困窮者等の自立支援と権利擁護の推進 ④ 良質な福祉サービスを提供する基盤づくりの推進 ⑤ 災害時における福祉支援の強化 ⑥ 宮崎県社会福祉協議会の基盤強化
------	--

活動指標	指標名	算式(単位)	令和6年度			令和7年度	令和8年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
①	地域福祉コーディネータースキルアップ研修会	(人)	30	39	130.0%	30	30
②	宮崎ねりんピック交流大会参加者(選手数)	(人)	3300	2767	83.8%	3,300	3,300
③	福祉人材センターにおける就職者数	(人)	160	148	92.5%	160	160
指標の設定に関する留意事項							

財務状況	事業活動計算書 (千円)				貸借対照表 (千円)				
		令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
収益	A	851,941	1,371,489	855,591	資産	A	13,933,747	14,511,861	14,070,275
サービス活動収益		483,267	524,045	522,202	流動資産		1,361,215	1,229,039	1,142,890
サービス活動外収益		283,174	787,517	246,398	固定資産		12,572,532	13,282,823	12,927,385
特別収益		85,500	59,928	86,991	負債	B	8,427,382	9,146,354	8,875,422
費用	B	884,951	1,398,862	880,533	流動負債		42,367	42,407	39,515
サービス活動費用		540,698	575,493	572,238	固定負債		8,385,015	9,103,947	8,835,907
サービス活動外費用		258,753	763,441	221,304	正味財産 A-B		5,506,366	5,365,507	5,194,853
特別費用		85,500	59,928	86,991	うち基本金		194	194	194
当期活動増減差額	A-B	-33,010	-27,373	-24,942	うち当期正味財産増減額		-33,011	-27,373	-24,942

*千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

指標名	算式（単位）	令和6年度			令和7年度	令和8年度
		目標値	実績値※	達成度（%）	目標値	目標値
① 管理費支出	管理費／（当期支出合計+次期繰越収支差額）×100（%）	7.0	8.0	85.7%	8.0	8.0
※ 令和6年度 実績値の算式	289,586千円／（2,488,510千円+1,125,350千円）×100（%）					
②						
※ 令和6年度 実績値の算式						
③						
※ 令和6年度 実績値の算式						
指標の設定に関する留意事項						

直近の県監査の状況	令和6年11月14日 県法人指導監査 結果：指摘事項なし
-----------	------------------------------

総合評価	<p>公社等自己評価</p> <p>令和6年度は、第6次活動推進計画（2024年度～2028年度）の6本の基本目標に基づき、民生委員児童委員や社会福祉法人、ボランティア団体等の福祉関係者をはじめ、保健・医療・教育等の幅広い機関・団体と連携を図りながら地域福祉の推進に努めた。</p> <p>活動指標については、一部の指標は目標値を満たしていないが、人口減少、人材不足が進行する中、補助・委託事業の着実な実施に努めた。</p> <p>財務指標については、引き続き組織の健全運営のために必要な管理費を確保しながら適正な経費管理に努める必要がある。</p>	<p>県所管部課二次評価</p> <p>活動指標においては一部未達成が見られるため、事業の更なる周知と参加促進に係る工夫が必要である。</p> <p>また、第6次推進計画の目標の一部については、県の地域福祉支援計画と連動しながら、目標を上回るよう事業を推進することが求められる。</p> <p>財務面においては、管理費支出の割合が昨年度より改善されているが、基準達成を図るために不断的な努力が求められる。</p> <p>国や県の社会福祉施策を補完する事業が大部分を占め、公益的役割の強い団体であることから、今後とも安定した財政基盤を維持するとともに、厳しさを増す福祉分野の人材確保やさまざまな社会福祉の課題解決に取り組むことが求められる。</p>													
	<p>評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）</p>	<p>評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）</p>													
	<p>目標達成度</p>	<table border="1"> <caption>目標達成度</caption> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>達成率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動指標①</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>活動指標②</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>活動指標③</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>財務指標①</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>財務指標②</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財務指標③</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	指標	達成率 (%)	活動指標①	130	活動指標②	85	活動指標③	90	財務指標①	85	財務指標②	0	財務指標③
指標	達成率 (%)														
活動指標①	130														
活動指標②	85														
活動指標③	90														
財務指標①	85														
財務指標②	0														
財務指標③	0														